

研究課題：ASD 児の支援に向けた保護者面接に関するモデルの構築：保護者のニーズに着目して

領域番号：23K02297

研究種目：基盤研究(C)

配分区分：基金

研究代表者：鈴木 孝 京都文教大学, 臨床心理学部, 助教

(概要)

自閉スペクトラム症児の支援では、保護者は支援者に対して多様なニーズを抱いている。このうち、心理援助職による支援では、ニーズに沿った支援を提供する効果が示されている。

しかし、心理援助職による保護者面接において、保護者が抱くニーズを測定する手段は確立されておらず、いかにして保護者のニーズに沿った支援を行うかは明らかになっていない。

そこで本申請課題では、保護者面接に特化した、保護者のニーズを定量化する尺度を開発する。さらに、保護者の主訴や子どもの発達特性、親子を取り巻く環境ごとに、心理援助職が保護者面接において、保護者のニーズに沿った介入を行っていくモデルを提案する。

本研究により、保護者の価値観や意思決定が心理学的援助に反映される。その結果、保護者は支援を利用しやすくなり、助言等の支援を生活に取り入れやすくなることが期待される。